



SHEN ZHEN VASO DIGITAL TECHNOLOGY DEVELOPMENT

DIGITAL VOICE RECORDER

VR36U/VR38U



取扱説明書

(第 1.1 版)

SHENZHEN VASO DIGITAL TECHNOLOGY DEVELOPMENT CO.,LTD.



- 0 -

All Rights Reserved, Copyright(c) Accel Trading Corporation 2004



安全にご使用いただくために

このマニュアルをよく読み、IC レコーダーを適切かつ安全にご使用ください。

この説明書は大切に保存してください。

電池について

アルカリ電池以外は使用しないでください。

電池の+と-の向きは正しくセットしてください。

長時間 IC レコーダーを使用しない場合は、電池をはずした状態にしてください。

使用済みのアルカリ電池を再充電しないでください。

新しい電池と古い電池が混在した状態で使用しないでください。

加熱、分解をしたり、火や水の中に放置しないでください。

小児の手の届かないところに保管してください。



製品について

製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

以下のような場所には保管しないでください。

- 60度以上の高温になる場所
- 火気付近
- 窓を閉め切った車内（特に炎天下）
- 浴室などの湿度の高い場所
- ほこりの多い場所

液晶画面に過度の力を加えると、画面や機能を傷つける原因になります。クレジットカード・キャッシュカードなどの磁気を帯びた物をスピーカーに近づけると使用できなくなる恐れがありますので、お止め下さい。

製品の誤った使用により生じた損害、著作権の侵害などによる請求には、当社は責任を負いかねます。

修理、その他による原因で消去されてしまった録音内容、データについては、当社は責任を負いかねます。

分解しないでください。

車やバイクの運転中に使用しないでください。

音声を大音量で聞かないでください。

小児の手の届かないところに保管してください。

著作権に関するご注意

私的用途以外で、著作権、歌唱、あるいは演奏・公奏などの録音物を複製したり、無断で録音することは法律などにより禁じられています。

- 目 次 -

1 . 特徴	4
2 . 各部の説明	5
3 . ディスプレイ表示について	6
4 . 電池の取り扱いについて	7
5 . バッテリー残量表示について	7
6 . 録音	8
7 . 再生	8
8 . 消去	9
9 . 音量調節	9
10 . 録音モード選択	10
11 . 巻き戻し/早送り	10
12 . 録音中にファイルを追加する	10
13 . ホールド	11
14 . メニュー	12
残り録音可能時間表示	13
録音時間設定	14
アラーム設定	15
VOS 機能設定	15
録音範囲設定	16
ノイズ縮退設定	16
15 . 外部機器との接続	17
外部機器からの録音	17
外部機器への録音	17
外付けマイクの接続	17
電話からの音声録音	18
16 . その他	19
17 . PC への接続	19
接続方法	19
Windows98 の設定	20
WindowsXP の設定	21
データ転送	22
ドライバのアンインストール	24
18 . 製品仕様書	25



1 . 特徴

3種の録音モード（HQ:高音質、SP:標準、LQ:長時間）

VOS（静音機能）

近距離・広範囲での録音範囲の設定が可能

録音時間設定

自動ファイル番号追加

ノイズ縮退

時刻表示

アラーム機能

タイマー録音

1件/全件消去

自動電源オフ

バッテリー残量表示

外部マイク録音

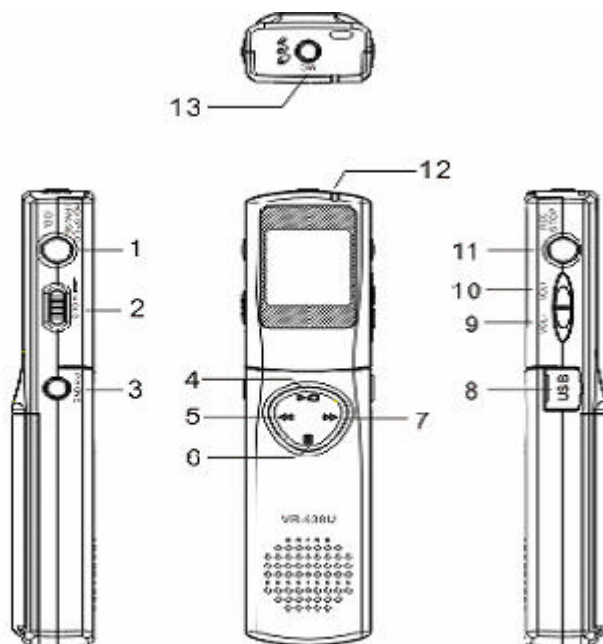
早送り、巻き戻し

デジタル音量調整

PCとUSB接続して外部メモリとして使用可能

フラッシュIC内蔵により電池切れ時も、録音データ保存

2 . 各部の説明



モード選択 / 消去 / 一時停止ボタン

HOLD ボタン

イヤホン差込口

再生 / 停止ボタン

ファイル

メニュー / PC 操作ボタン

ファイル

USB 端子

音量小ボタン

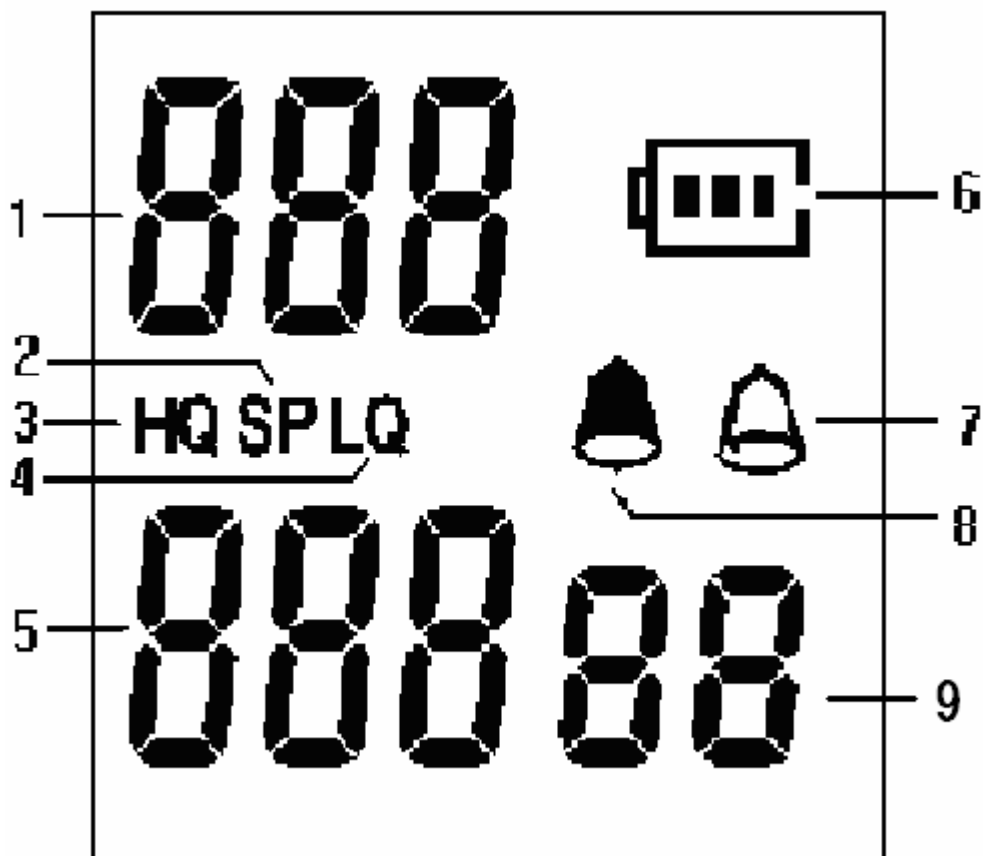
音量大ボタン

録音 / 停止

REC ライト (録音時点灯)

外付けマイク差込口

3. ディスプレイ表示について



- メッセージ番号
- 標準モード
- 高音質モード
- 長時間モード
- 時刻表示
- バッテリー残量表示
- アラーム設定表示
- タイマー設定表示
- 録音時間設定表示

4 . 電池の取り扱いについて

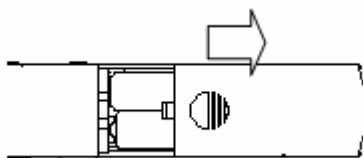
注意：

誤った操作をされるとデータが消去される可能性がありますので、電池の出し入れの際は、録音・再生を停止してください。

電池の+と-の向きは正しくセットしてください。

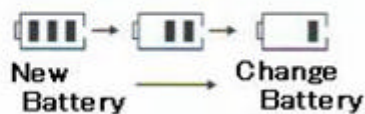
(1) 下図のように電池カバーを押し込みながら矢印の方向にスライドさせます。

(2) 新品のアルカリ電池 2 本を装填し、カバーを閉じます。



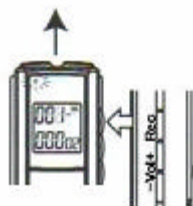
5 . バッテリー残量表示について

下図のようなバッテリー表示になれば、録音を継続することができないので、速やかに新品の電池に交換してください。

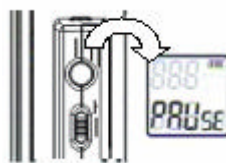


6 . 録音

- (1) 内臓マイクを音源に向け、REC / STOP ボタンを 2 秒以上押ししてください。
- (2) 録音が始まると REC ランプが点灯し、ファイルナンバー、録音時間、録音モードがディスプレイに表示されます。

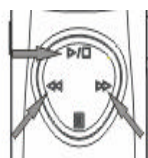


- (3) もし、録音を一時停止したい場合は、PAUSE ボタンを押すと、ディスプレイ上で“ PAUSE ”と点滅し、録音が一時停止します。再度、PAUSE ボタンを押すと録音が再開し、REC / STOP ボタンを押すと、録音が停止します。



7 . 再生

- (1) ファイル またはファイル ボタンを操作して、再生したいファイルを探し出し、再生 / 停止ボタンを押してファイルを再生します。



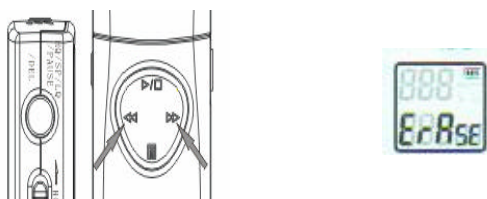
- (2) 再度、再生 / 停止ボタンを押すと再生が停止します。
- (3) 再生中に一時停止させるには PAUSE ボタンを押します。
- (4) 一時停止を再開させたいときは、再度 PAUSE ボタンを押します。

8 . 消去

【1件消去】

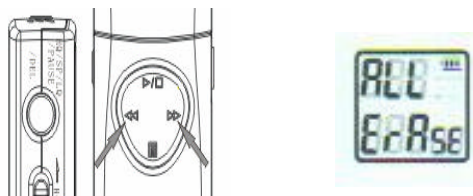
ファイル またはファイル ボタンを操作して、再生したいファイルを探し出し、DEL ボタンを2秒以上押すと、ディスプレイ上で“ERASE”と点滅し、該当ファイルが自動的に再生されます。そのファイル再生中にDEL ボタンを再度押しますと、そのファイルは消去されます。

なお、もし、ファイル再生中にDEL ボタンを押さずに他のボタンを押しますと、消去操作は自動的にキャンセルされます。



【全件消去】

DEL ボタンを2秒以上押してください。ファイル またはファイル ボタンを操作して、ディスプレイ上で“ALL ERASE”と表示された状態で再度DEL ボタンを押したらメモリ上の全てのファイルが削除されます。なお、もし、このとき、DEL ボタンを押さずに他のボタンを押しますと、消去操作は自動的にキャンセルされます。



9 . 音量調節

VOL+ボタンで音量を上げ、VOL - ボタンで音量を下げます。なお、操作時の音量レベルはディスプレイ上に2秒間表示されます。



10 . 録音モード選択

モード選択ボタンを押すことによって、録音モードを選択できます。

現在の録音モードはディスプレイ上に表示されます。

もし、録音モードを指定しなければ、H Qモードが自動的に設定されます。



各モードでの録音時間は下記のとおりです。

H Q : 高音質録音 (約 9 0 分)

S P : 標準録音 (約 3 2 0 分)

L Q : 長時間録音 (約 4 4 0 分)

11 . 巻き戻し / 早送り

巻き戻すのにはファイル ボタンを 1 回押し、早送りするにはファイル ボタンを 1 回押します。



12 . 録音中にファイルを追加する

録音が長時間にわたる場合は、録音中にファイル ボタンを押すことにより、新しいファイルとして追加することが可能です。



13 . ホールド

HOLDボタンをONにすると全ての機能がロックされ、他のボタンを押すとディスプレイにHOLDと表示されます。



14. メニュー

メニューボタンを1度押すと、メニュー選択モードになり、その後、メニューボタンを押すごとにメニューが下記の順で変更していきます。

残り録音可能時間表示

時刻設定

録音時間設定

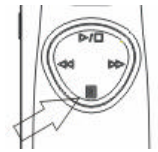
アラーム設定

VOS 機能設定

録音範囲設定

ノイズ縮退設定

残り録音可能時間表示に戻る

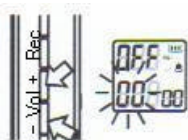


【残り録音可能時間表示】

メニューボタンを押すと、ディスプレイ上に録音可能時間が表示されます。


【時刻設定（24時間表示）】

- (1) メニューボタンを数回押して、時刻設定メニュー（ディスプレイ上に“時刻”が点滅した状態）にします。
- (2) VOL+ ボタンを押すごとに時刻が1時間進み、VOL- ボタンを押すごとに時刻が1時間戻ります。

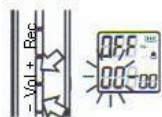


- (3) 続いてファイル またはファイル を押すと、分刻の設定に移ります。上記と同じように VOL+ ボタンを押すごとに分刻が1分進み、VOL- ボタンを押すごとに分刻が1分戻ります。
- (4) 最後にメニューボタンを押すと設定が反映されます。



【録音時間設定】

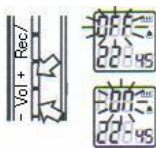
- (1) メニューボタンを数回押して、録音時間設定メニュー（ディスプレイ上に“時刻”が点滅した状態）にします。



- (2) VOL+またはVOL- ボタンを押して時刻を設定します。
 (3) 続いて、ファイル またはファイル を押して分刻の設定に移り、上記同様 VOL+またはVOL- ボタンを押して分刻を設定します。



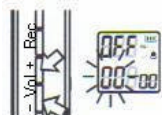
- (4) 時刻の設定後、ファイル またはファイル を押すと機能 ON / OFF の選択に移りますので VOL+またはVOL- ボタンを押して決定します。



- (5) 最後にメニューボタンを押すと設定が反映されます。

【アラーム設定】

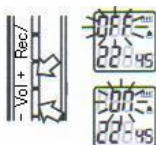
- (1) メニューボタンを数回押して、アラーム設定メニュー（ディスプレイ上に“時刻”が点滅した状態）にします。



- (2) VOL+またはVOL- ボタンを押して時刻を設定します。
 (3) 続いて、ファイル またはファイル を押して分刻の設定に移り、上記同様 VOL+またはVOL- ボタンを押して分刻を設定します。



- (4) 時刻の設定後、ファイル またはファイル を押すと機能 ON / OFF の選択に移りますので VOL+またはVOL- ボタンを押して決定します。



- (5) 最後にメニューボタンを押すと設定が反映されます。

【VOS 機能設定】

録音中に無音状態になると録音が一時停止し、再度、音がすると録音を再開します。

- (1) メニューボタンを数回押して、VOS 機能設定メニュー（ディスプレイ上に“VOS”が点滅した状態）にします。
 (2) VOL+またはVOL- ボタンを押して ON / OFF を決定します。

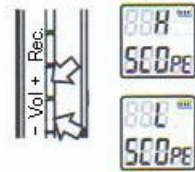


- (3) 最後にメニューボタンを押すと設定が反映されます。

【録音範囲設定】

内蔵マイクの感度を設定します。

- (1) メニューボタンを数回押して、録音範囲設定メニュー（ディスプレイ上に“SCOPE”、“H”または“L”が点滅した状態）にします。
- (2) VOL+またはVOL-ボタンを押して録音範囲決定します。
Lは主に近距離での録音時に、Hは主に広範囲にわたる録音時に最適です。

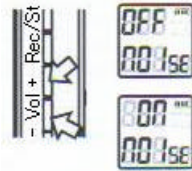


- (3) 最後にメニューボタンを押すと設定が反映されます。

【ノイズ縮退設定】

ONの時は周囲の音声も録音され、OFFの時は録音されません。

- (1) メニューボタンを数回押して、録音範囲設定メニュー（ディスプレイ上に“NOISE”が点滅した状態）にします。
- (2) VOL+またはVOL-ボタンを押してON/OFFを決定します。



- (3) 最後にメニューボタンを押すと設定が反映されます。

15 . 外部機器との接続

【外部機器からの録音】

- (1) 外部機器の出力端子とボイスレコーダーのマイク差込口をオーディオケーブルで接続してください。この時、ひずみがでないように、外部機器の音量を調節してください。(中音量より下)



- (2) ボイスレコーダーの録音を開始してください。
 (3) 外部機器の再生を開始してください。

【外部機器への録音】

- (1) ボイスレコーダーのイヤホン差込口と外部機器のマイクまたは入力端子をオーディオケーブルで接続してください。この時、ひずみがでないように、ボイスレコーダーの音量を調節してください。(中音量より上)



- (2) 外部機器の録音を開始してください。
 (3) ボイスレコーダーの再生を開始してください。

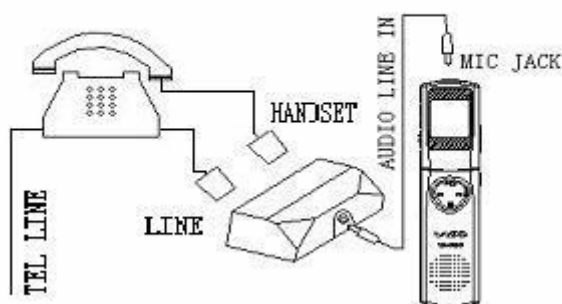
【外付けマイクの接続】

外付けマイクをボイスレコーダーのマイク差込口に接続してください。

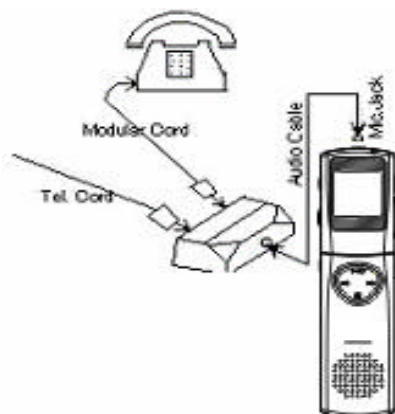


【電話からの音声録音】

- (1) ボイスレコーダーのマイク端子と電話回線アダプターの出力端子をオーディオケーブルで接続します。
- (2) 電話ユニットから電話コードを取り除き、電話アダプターを接続します。
- (3) 電話アダプターおよび電話ユニットにモジュールのケーブルを接続してください。



または



付属の電話アダプタの形状によって使い分けてください。

- (4) ボイスレコーダーの録音を開始すると電話の会話を録音できます。

16 . その他

内蔵メモリが一杯になりますと、ディスプレイに“ FULL ”が点滅し、それ以上の録音ができなくなります。不要ファイルを削除し、空きメモリ容量を確保してください。



ファイル数が127になると、ディスプレイに“ FULL ”が点滅し、それ以上録音ができなくなります。不要ファイルを削除し、空きファイル数を確保してください。



17 . PCへの接続

必要な環境について

WINDOWS がインストールされていること

ドライバディスク (FDD または CD-ROM)

PC 接続ソフトウェア (DVR)

USB 接続ケーブル

ドライバディスクと PC 接続ソフトウェアは下記のサイトからもダウンロードできます。

<http://www.accel-trade.com/>

【接続方法】

ボイスレコーダーと PC の間を USB ケーブルで接続します。その際、メニュー / PC 操作ボタン 5 秒以上押してディスプレイに“ PC ”を表示させます。

【Windows98 の設定】

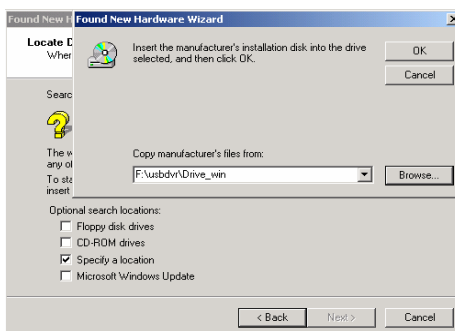
- (1) PC にボイスレコーダーを接続すると自動的にデバイスマネージャが起動します。



- (2) “次へ” を選択します。
 (3) “ドライバの更新” を選択して “次へ” を選択します。
 (4) “一覧または特定の場所からインストールする” を選択して “次へ” を選択します。



- (5) “参照” をクリックしてドライバを含むフォルダを指定して “次へ” を選択します。



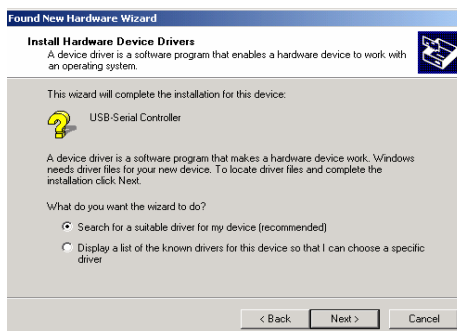
- (6) OS を再起動して更新を反映させます。
 OS の設定によっては上記手順どおりドライバをインストールできない場合がありますが、その際に生じたデータ損失等の責任は当社は責任を負いかねます。

【WindowsXP の設定】

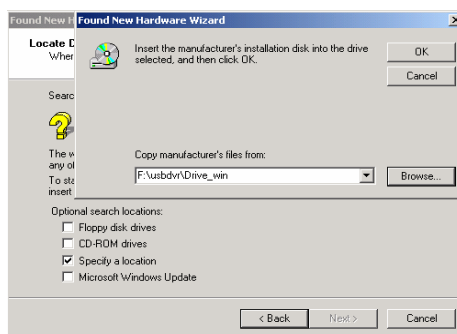
- (1) PC にボイスレコーダーを接続すると自動的にデバイスマネージャが起動します。



- (2) “ 次へ ” を選択します。
 (3) “ ドライバの更新 ” を選択して “ 次へ ” を選択します。
 (4) “ 一覧または特定の場所からインストールする ” を選択して “ 次へ ” を選択します。



- (5) “ 参照 ” をクリックしてドライバを含むフォルダを指定して “ 次へ ” を選択します。



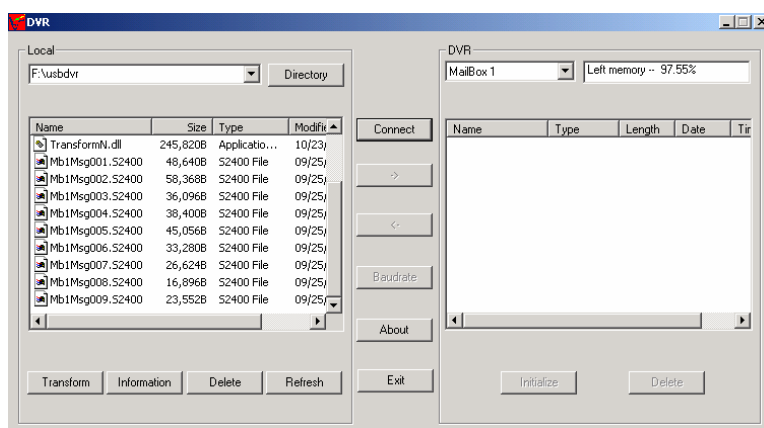
OS の設定によっては上記手順どおりドライバをインストールできない場合がありますが、その際に生じたデータ損失等の責任は当社は責任を負いかねます。

【データ転送】

- (1) Communication ディスクにある DVR.exe、Progress.dll、Transform.dll の3つのファイルを PC の任意のデータ領域にコピーしてください。

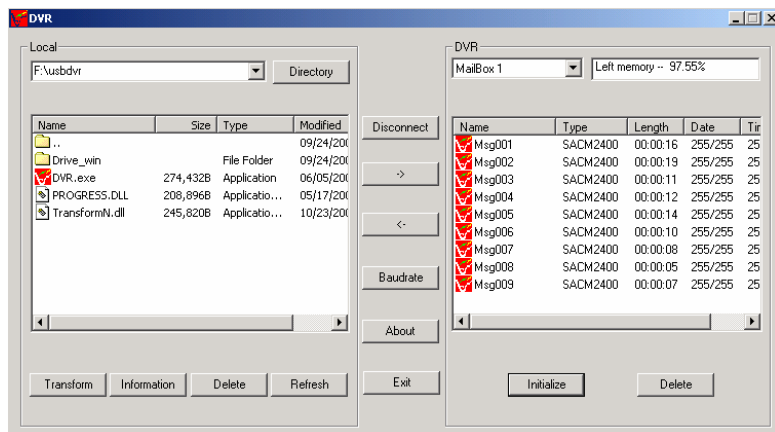
注意：DVR.exe しか表示されない時は、エクスプローラーの「表示」をクリックし、「フォルダオプション」を選択後、その中の「表示」から「すべてのファイルを表示」を選択してください。

- (2) ボイスレコーダーと PC を USB 接続ケーブルで接続してください。
 (3) コピーした DVR.exe をダブルクリックしてください。

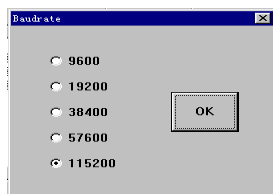


- (4) ボイスレコーダーの電源を入れ、メニュー / PC 操作ボタンを 5 秒以上押し、ディスプレイに“ PC ”が表示される状態にしてください。
 (5) PC 画面上で“ Connect ”ボタンをクリックし、接続を実行してください。

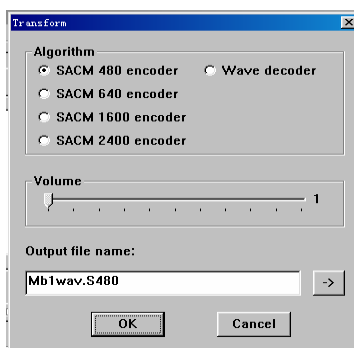
注意：接続がうまくいかない場合は、一度 PC から USB ケーブルを抜き、10 秒経過後再度差し込んでください。



- (6) PC 画面上で “ Baudrate ” ボタンをクリックし、転送速度を選択して “ OK ” をクリックしてください。



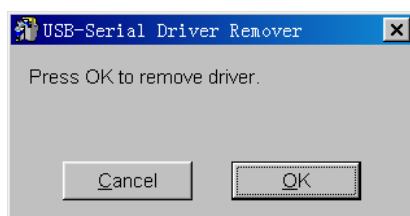
- (7) PC 画面上で “ Directory ” ボタンをクリックし、PC 側の転送元ファイルまたは転送先フォルダを選択してください。



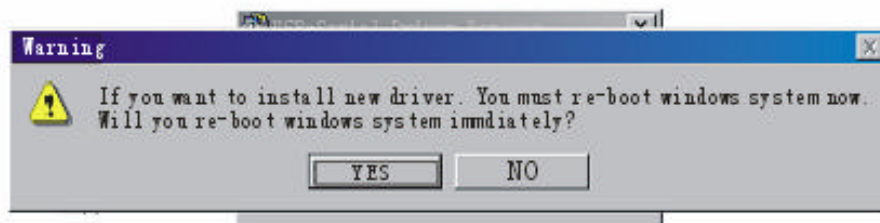
- (8) ボイスレコーダーのデータを PC へアップロードする場合は、アップロードしたいファイルにカーソルを合わせ、“ < - ” ボタンをクリックしてください。
- (9) PC のデータをボイスレコーダーへダウンロードする場合は、ダウンロードしたいファイルにカーソルを合わせ、“ - > ” ボタンをクリックしてください。
- (10) ボイスレコーダーのデータを削除する場合は、削除対象のファイルにカーソルを合わせ、“ Delete ” ボタンをクリックしてください。
- (11) ボイスレコーダーのデータを初期化する場合は、“ Initializing ” ボタンをクリックしてください。
- (12) 録音データを WAV フォーマット形式に変換するには、変換対象のファイルにカーソルを合わせ、“ Transform ” ボタンをクリックしてください。
- (13) 接続を終了するには PC で “ Exit ” ボタンをクリックし、ボイスレコーダーのメニュー / PC 操作ボタンを押してください。

【ドライバのアンインストール】

..¥Communication ディスクがあるフォルダ
 ¥usbdrv¥Drivers¥Windows¥PL-2303_w98_w2k_V1500¥DRemover9
 8_2K.exe”をダブルクリックし、“OK”をクリックすれば自動的にドライ
 バがアンインストールされます。



最後に設定を反映させるため、OS を再起動してください。





18 . 製品仕様書

内蔵フラッシュメモリ	1 6 MB	3 2 MB	
録音時間	高音質	9 0 分間	1 8 0 分間
	標準	3 2 0 分間	6 4 0 分間
	長時間	4 4 0 分間	8 8 0 分間
外形寸法	2 5 (W) 1 2 5 (H) 1 5 . 5 (T) mm		
最大保存ファイル数	1 2 7		
最大出力パワー	8 0 Mw、抵抗 8		
使用温度範囲	0 - 4 0		
電源	単 4 電池 2 本		
電源寿命	6 - 1 2 時間		
再生時周波数	5 0 0 Hz - 3 , 5 0 0 Hz		
録音源	内蔵マイク、外付けマイク、PC からの取り込み		
添付品	イヤホン、取扱説明書、電池		
オプション	PC 接続用ドライバソフト (FDD または CD-ROM) 電話回線アダプター 電話コード オーディオケーブル USB 接続ケーブル		